

かわさき市政だより

<http://www.city.kawasaki.jp/>

KAWA  
SAK



6.1  
2016  
JUNE

2016(平成28)年 6月1日号 No.1138

発行 川崎市 〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1

☎044-200-2111(代表)

発行 総務企画局シティプロモーション推進室

☎044-200-2287、☎044-200-3915

特集

## 地域で支える 子育て



### CONTENTS

04 大雨や台風が来る前に

05-06 お知らせ掲示版

[区版] 01-02 区からのお知らせ

# 地域で支える子育て

若い子育て世代の転入が多い川崎市。昨年の転入者数は20~30歳代が約7割を占め、出生率は第1位を記録しました\*。今回は、子育て世帯を地域全体で支えるさまざまな取り組みを紹介します。

問ことども未来局企画課 ☎ 200-3028、 fax 200-3190

## 身近にあって安心、便利。子育てを応援する取り組みが各所で。

市では、地域の保健師や助産師、民生委員児童委員などと連携。赤ちゃんが生まれた各家庭を訪問し、育児相談や地域情報をお届けしています。

また、市内各所では0歳から就学前の子どもと保護者なら誰でも気軽に参加でき、地域の子どもたちと一緒に遊び、育児相談や親同士の情報交換などができる機会もいっぱいです。身近な場所での取り組みを紹介します。

保育園



通園していくなくても立ち寄れる「マイあそびば」  
安全な遊具や安心できる場などで自由に遊ぼう！

公営の保育園では、自宅で子育てをしている方でも気軽に訪れることができる「園庭開放」や園内の遊びを親子で一緒に体験できる「体験保育」を行っています。また、親子が交流しながら、同じ年齢の子どもたちと昼食と一緒に食べる「アシテント」や、「もうすぐパパやママになる人」に向けた「プレパパ/ママ見学会」なども行っています。保育園では、保育士・看護師さんに子育ての悩みを相談できることはもちろん、栄養士さんは食事に関する相談も。その他、お祭りや移動動物園など、園によってさまざまなイベントを行っていますので、詳細は各園へお問い合わせください。

子育てサロン

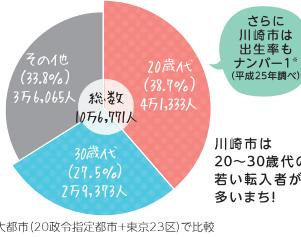


フレリと訪れて、親子で友づくり！  
地域全体で子育てを応援するスペース

子育て中の親同士が交流でき、乳幼児が安心して遊ぶことができる、地域で子育てをサポートする取り組みです。民生委員児童委員やボランティアなどがスタッフとして運営しています。幸区にある子育てサロン「子育てたんぽば」では、夏に水遊びをしたり、冬にはクリスマス会を催したりと、季節感のある行事も盛り込みながら、子育て中の保護者と地域が結びつき取り組みを行っています。予約不要なので気軽に訪れて地域の子どもたちと一緒に遊び、親同士もおしゃべりできる交流の場となっています。

その他、さまざまな団体との協力により、地域全体で子育て世帯を応援しています！

平成27年の転入者数



さらに  
川崎市は  
出生率も  
ナンバーワン  
(平成25年調べ)

川崎市は  
20~30歳代の  
若い転入者が  
多いまち！

\*大都市(20政令指定都市+東京23区)で比較

幼稚園



触れ合う「楽しめ」がいっぱい  
各園でさまざまなイベントを開催

主に幼稚園に入る前の子どもを対象に、園内で遊べる日を設けています。園庭開放や親子で触れ合う体操教室、お友達ができるような遊び、七夕などの季節のお祭りや行事など、工夫を凝らしたイベントなどを数々開催しています。最初は緊張していた子どもたちや保護者に、先生やスタッフが気さくに声を掛けてくれるで、いつの間にかカラックスして参加しています。これをきっかけに親同士も友達になります。活動内容は園によって異なりますので、詳しいお問い合わせの上、ぜひご参加ください。

周りの子に刺激されて  
がんばって食べました！

利用者の  
大角地さん親子

田島 敦子教諭

○



地域子育て支援センター

0歳から就学前の子どもと保護者が  
一緒に遊んだり、のんびり過ごせる場所

子育ての安心感や充実感が得られるよう、子育て情報の提供や相談、遊びを通じた親子の交流など、子育てを応援し、支える場です。開所時間中はいつも利用できるフリー・スペースで、乳幼児にとって安全なおもちゃ、頭を使うブロックなどにより、さまざまに遊ぶことができ、保護者もリフレッシュすることができます。また、保健師さんや、保育士さんなどを講師にした育児講座も開催し、具体的な子育てのアドバイスも行っています。専任のスタッフがいるので、初めての方でも気軽ににお越しください。

世代を超えた  
温かい交流が  
ありますよ

民生委員児童委員  
富岡 美代子さん

利用者の  
松田さん親子

その他、さまざまな団体との協力により、地域全体で子育て世帯を応援しています！

## 子育てサロン “子育てたんぽば”に 密着リポート!!

午前10時。笑顔をのぞかせ、霧御さんと子どもたちが続々と幸区にある河原町団地の集会所に集まっています。

平成元年に活動を開始した「子育てたんぽば」。少子高齢化が著しい地域だったのですが、子どもたちが集まるようになって活気が生まれ、地域全体が活性化しています」と、スタッフであり民生委員児童委員の富岡美代子さんは話します。

集会所に集まつた子どもたちは早速、遊具に向かい遊びに夢中。遊具の一部は、近所の住人から譲り受けたものもあり、地域の皆さんとの温かい日々をもろに伝えています。

近所にある公営の保育園からは、ボランティアとして保育士さんも参加し、子育てのアドバイスもしてくれます。

みんなで輪になると、保育士さんと一緒に、音楽に合わせた体操で体を動かす子どもたちと親御さん。明るく無邪気な音で体を動かす子どもの姿は元気そのもの。こどもの日が近いこの

回は、体操を終えると、子どもの手形をうろこに見立てた、こいのぼり作りに親子でチャレンジ。民生委員児童委員さんや他のボランティアさんが見守る中、一生懸命につくる子どもたちは思い思いのこいのぼりを完成させました。

いっぽい体を動かした綺めぐりは、保育士さんによる絵本の読み聞かせ。子どもたちを一瞬で物語の世界に引き込む読み聞かせは、さすがは保育士さん。保育士さんの優しい声がその場を包みました。

利用者からは「地域の人と知り合えたので、以前より安心して子育てができるようになりました」と、親同士のつながりができて、子どもも私もここに来るのを楽しみにしています」という声が聞かれ、口コミで聞いて訪れる人もいるなど、お父さん、お母さんからの信頼が厚い子育てサロンでした。



▲幸区ではその他、男性の育児参加を応援する「パパとサタデー広場」を行う団体も

## 子育てに役立つ便利ツール

### ガイドブックで、子育てライフをさらに豊かに。

各区で発行する子育てに関するガイドブックは、必要な届け出や困ったときの相談先、地域情報など、子育てに役立つ情報が満載で、とても便利。ぜひご活用ください。

私たち自身も子育て中の親だからこそ、親の知りたい情報をいろいろな工夫とアイデアで分かりやすく掲載しました。子育ての必需品として、多くの方々に使っていただけるとうれしいです！



### アプリで子育て関連情報をCHECK!!

市公式アプリ「かわさき子育てアプリ」では、子育てに関するイベント情報や医療機関情報などを紹介しています。

かわさき子育てアプリ 検索



◀「川崎区子育てガイドブック」の編集に携わったお母さんたち。表紙デザインやページ構成の改訂、掲載施設の取材など、多岐にわたり活動



◀「子育て支援」を、  
より多くの手で。  
子育て支援の仕事に携わりた  
い人、すでにその分野で働いて  
いる人などを対象に、全国共通の  
「子育て支援員」に認定する研修  
制度が8月からスタートします。

詳細は  
4面をご覗  
ください。

## 地域が育む子どもの笑顔

川崎市長  
福田 紀彦

大都市の中でも人口増加率がトップクラスの川崎市ですが、転入者の約7割は20~30歳代の子育て世代です。多くの子育て世代の方から選ばれている川崎ですが、市では待機児童対策をはじめ、さまざまな子育て支援に取り組んでいます。しかし、それは行政だけではなく、大勢の地域の方々によって支えられているのです。

市では、地域の皆さまのご協力で子育て中のお父さん、お母さんの交流の場やイベントなど、地域全体で子育てを応援するさまざまな取り組みが行われています。今回の特集では、そのうちのいくつかを紹介しています。

こうした取り組みからも、子どもを安心して産み、育てる環境を築いていくには、地域社会のつながりが何よりも大切です。

地域の中でお互いの力を少しずつでも出し合い、支え合い、理解し合うことがあらゆる世代にとって住みやすく、笑顔があふれる「最幸のまち」になると信じています。



## 梅雨の季節到来

## 大雨や台風が来る前に

近年は、集中豪雨などによる水害や土砂災害が多発し、大きな被害を引き起こしています。

梅雨を前に、危険箇所の把握や避難方法の確認をしておきましょう。

□ 総務企画局危機管理室 ☎ 200-3682、FAX 200-3972

災害発生の危険性が高まつたときには、避難準備情報、避難勧告、避難指示を発令します。このような避難に関する情報が発令されたときや、危険を感じたときは、早めに避難しましょう。

避難する時点で、道路が浸水しているなど、屋外の状況が危険だと感じたら、無理に移動せず、崖とは反対側のできるだけ高い階の部屋で安全を確保しましょう。

 避難勧告、避難指示は、防災行政無線のサイレン、緊急速報メール、かわさき防災アプリなどで、お知らせします。

◀ 市内の公園などに設置されている防災行政無線

## 避難場所は日ごろから確認を！

あらかじめ、ハザードマップで自宅の災害の危険性を確認しておくことが大切です。危険性に応じて、避難所への移動が必要か、親戚や友人の家で安全を確保できる場所があるか、自宅内の安全な場所での避難が可能かなど、自分に合った避難行動を確認しておきましょう。



▲市内で発生した土砂災害の現場

## 災害関係情報の入手はさまざまな方法で

## ◆ハザードマップ

いろいろな災害リスク情報を一元化した「かわさきハザードマップ」を作成し、市ホームページの「ガイドマップかわさき」に追加しました。土砂災害ハザードマップと洪水ハザードマップも併せて活用してください。

- かわさきハザードマップ
- 土砂災害ハザードマップ
- 洪水ハザードマップ ⇒市ホームページから [ハザードマップ](#) [検索]

## ◆メールニュースかわさき「防災気象情報」

防災、気象、災害などに関する情報をメールで配信しています。

⇒市ホームページから

[メールニュースかわさき](#) [検索]



## ◆かわさき防災アプリ

防災、気象、災害などに関する情報やハザードマップの確認ができます。

⇒市ホームページから

[かわさき防災アプリ](#) [検索]

## 未来を担う子どものために

## 子育て支援員研修が始まります

□ こども未来局企画課 ☎ 200-2848、FAX 200-3190

県内では、保育や子育て分野の仕事で必要となる知識と技術を習得することができます。研修修了後は、全国で通用する「子育て支援員」として認定されます。

この研修は、神奈川県、川崎市、横浜市、相模原市、横須賀市の共同事業です。

**対象** 県内在住・在勤・在学で、認可保育所、小規模保育事業所、わくわくプラザ、地域子育て支援センターなど地域の子育て支援に従事している人、従事することを希望する人

**研修コース** 地域保育コース、地域子育て支援コース、放課後児童コース、社会的養護コース(各コースに基本研修あり)

**研修期間** コースによって3~8日。1期…8~10月、2期…10~12月、3期…29年1~2月に実施(1期の募集は6月30日まで)

**費用** テキスト代1,000~2,444円

□ 〒150-0012 東京都渋谷区広尾5-6-6 広尾プラザ5階 梶原ビルディング ☎ 03-3447-5826

\* 内容や申し込みの詳細は市ホームページをご覧ください

⇒市ホームページから

[子育て支援員研修](#)

[検索]

## 児童手当 現況届の提出を忘れないに

児童手当を受給する人は、毎年6月1日現在の、世帯や前年の所得の状況について、届け出が必要です。現況届を提出しないと、6月分からの手当を受けられませんので、ご注意ください。

市では、6月上旬以降に対象者へ書類を郵送します。6月30日までに区役所区民課、支所区民センターへ、忘れずに提出してください。

□ こども未来局こども家庭課 ☎ 200-2674、  
FAX 200-3638

## 私立幼稚園 園児に補助金

私立幼稚園の園児保育料などを補助します。「子ども・子育て支援新制度」に移行した私立幼稚園に通園させている保護者は、当補助金の対象外です。

**対象** 市内在住で公認の私立幼稚園(市外も含む)に通園している3~5歳児の保護者

**補助額** 1人年額48,000~308,000円

\* 世帯の28年度市民税額と、私立幼稚園に通っている子どもの人数などで異なります

**申請** 6月上旬から各園で配布する申込書を直接、各園へ  
□ こども未来局幼児教育担当 ☎ 200-2493、FAX 200-3533

民生委員  
児童委員が改選されます

民生委員児童委員の3年に1度の一斉改選が12月1日に行われます。

同委員は、町内会・自治会などの推薦を受けて選出され、ボランティアとして、地域住民の立場に立って活動します。生活に困っている人、子ども、高齢者、障害のある人などの相談に乗り、必要に応じて関係機関を紹介します。

民生委員児童委員の詳細はお問い合わせください。

□ 健康福祉局地域福祉課 ☎ 200-2627、  
FAX 200-3637



**お知らせ掲示板****の続き** 申し込み方法は5面参照**市民第九コンサート合唱団員**

**練習日程**…9月2日～12月23日の金曜(12月は一部土・日曜もあり)、おおむね18時半～20時45分、全20回。中原市民館他。**対象**…小学生以上(小・中学生は保護者と参加)。**人数**…練習に13回以上出席できる260人。**費用**…一般16,000円、高校生8,000円、小・中学生5,000円。**公演**…12月25日(日)14時開演。ミュザ川崎シンフォニーホールで。毎回7月8日(消印有効)までにハガキに必要事項と希望パート、第九合唱経験の有無、身長(いずれも小・中学生は保護者の分も)を記入し〒210-8577市民文化局市民文化振興室☎200-2030、FAX200-3248。[抽選]。※詳細は6月1日から区役所、市民館などで配布するチラシか市ホームページをご覧ください。

**家庭的保育事業・小規模保育事業C型**

3歳未満の乳幼児を平日の日中8時間半程度、継続的に保育する認可事業です。自宅などで行う家庭的保育事業(定員3～5人)と、賃貸住宅などで複数の家庭的保育者が行う小規模保育事業C型(定員6～10人)があります。資格…保育士・看護師・准看護師・幼稚園教諭、いずれかの資格を持ち、保育所などで乳幼児の保育経験がある、おおむね60歳までの健常な人。毎回7月15日までに申込書を直接、こども未来局保育課☎200-3128、FAX200-3933。[選考]。

**講座****市債投資セミナー**

市債投資について分かりやすく説明します。福田紀彦市長による講演川崎のまちづくりと市債や、地方公共団体金融機構による債券投資に関する話。7月7日(木)10時半～11時50分。総合福祉センター(エポックなかはら)で。120人。毎回6月15日から電話かFAXで財政局資金課☎200-2182、FAX200-3904。[先着順]

**保育士試験直前対策講座**

10月の筆記試験に向けて講義・演習を行います。8月20日、27日、9月3日の土曜、9時～17時、全3回。市役所第4庁舎で。保育士試験を受験予定の100人。毎回7月12日～31日にキャリアステーションのホームページで。☎03-5766-3181。[抽選]。毎回子ども未来局事業調整・待機児童対策担当☎200-3705、FAX200-3933。

**イベント****「わがまち花と緑のコンクール」表彰式**

花と緑の優良な景観の表彰式、全応募内容の掲示。記念講演や花苗などの配布も。6月25日(土)14時～16時(開場13時半)。中原市民館ホールで。当日先着200人。毎回市公園緑地協会☎711-6631、FAX722-8410。

**くらむ21まつり**

市内で活動する市民や団体などによるステージ発表、講座、出店、展示など。6月26日(日)10時～15時。くらむ21で。毎回6月21日(木)8:00～16時半、市役所集合・解散。15歳以上で両日参加できる40人程度。荒天中止。毎回6月20日(必着)までに申込書を直接、郵送、FAXか市ホームページで〒210-8577環境局水質環境課☎200-2520、FAX200-3922。[抽選]。

**かわさき健幸寿プロジェクト  
オープニングイベント**

城戸真亜子氏(洋画家)=写真=をゲストに迎え、今後の介護環境について考えます。プロジェクトの概要説明も。7月8日(金)14時～16時(開場13時半)。総合福祉センター(エポックなかはら)ホールで。当日先着570人。毎回プロジェクト事務局☎045-461-3636(平日10時～18時)。健康福祉局高齢者事業推進課☎200-2454、FAX200-3926。

**こども防災塾**

市消防局、そなエリア東京(東京臨海広域防災公園)、消防局航空隊ヘリコプターを見学します。市内在住か在学の小学生と保護者が対象。①7月28日(木)②29日(金)、9時50分～17時、各日80人。荒天中止。毎回6月30日(消印有効)までに希望日、保護者と子どもの名前・学年も記入し往復ハガキで〒210-8577総務企画局危機管理室☎200-2894、FAX200-3972。[抽選]

**湧水地、浄水場などを巡る  
水環境体験バスツアー**

①8月1日(月)9時半～16時半、麻生

区役所集合・解散、②8月3日(火)9時～16時半、市役所集合・解散。15歳以上で両日参加できる40人程度。荒天中止。毎回6月20日(必着)までに申込書を直接、郵送、FAXか市ホームページで〒210-8577環境局水質環境課☎200-2520、FAX200-3922。[抽選]。※申込書は6月1日から区役所、情報プラザなどで配布。

**夏休み能楽体験・鑑賞教室**

7月24日(日) 13時～15時	能の歴史や魅力についての話
28日(木) 9時半～か13時～	仕舞・謡・笛・鼓などの実技体験
30日(土) 11時開演	能「鶴」の鑑賞

重要無形文化財総合指定の講師らが伝統芸能の素晴らしさを教えます。講師・鶴澤久(市民文化大使)他。川崎能楽堂で。100人。2,500円。30日(土)の鑑賞のみの参加可(2,000円)。毎回7月8日(必着)までに足袋のサイズと28日の希望時間も記入しハガキか、区役所などで配布中の申込書をFAXで〒210-0007川崎区駅前本町12-1市文化財团☎222-8821、FAX222-8817。[抽選]

**生田緑地内の博物館**

向ヶ丘遊園駅南口徒歩12～17分／原則月曜(藤子・F・不二雄ミュージアムは火曜)と祝日の翌日休館

**藤子・F・不二雄ミュージアム**

登戸駅から直行バスあり 完全予約制  
☎0570-055-245(9:30～18:00)



©Fujiko-Pro

**岡本太郎美術館**

☎900-9898、FAX900-9966

**『明日の神話』モザイク画展示**

岡本太郎の『明日の神話』をモチーフに、青梅市にある社会福祉法人「泉会」の出典の皆さんが、横幅9mにもなるモザイク画の大作を制作。当館で展示します。6月4日～26日。



日の出舎の皆さん

**日本民家園**

☎922-2181、FAX934-8652

**民家園の七夕**

願いを込めて飾りを作り、ササに飾ります。当日、かわさき宙と緑の科学館で配布するオリジナル短冊を持参した人に、ミニササをプレゼント。7月2日(土)11時～14時。要入園料。※飾り付けは荒天中止

**かわさき宙と緑の科学館**

☎922-4731、FAX934-8659

**6月のプラネタリウム**

一般向け投影「いろいろな銀河」。土・日曜と祝日の1回目(10時半～)は子ども向け投影「うさぎとろぼの月旅行」。15日(火)、10時半～、11時半～ベビー＆キッズアワー。16日(水)13時半～星空ゆうゆう散歩「黄道12星座」。第2・4日曜16時15分～フュージョン投影「宇宙の姿を求める旅」。いずれも一般400円、65歳以上と高校・大学生200円。

**ミューザ川崎シンフォニーホール**

☎520-0200(10:00～18:00)、FAX520-0103

川崎駅西口徒歩3分

**ミューザの日ウェルカムコンサート  
「オーケストラ入門！」**

7月1日(金)13時開演。指揮：秋山和慶、管弦楽：東京交響楽団、司会：朝岡聰(アナウンサー)。曲目：「ツイゴイネルワイゼン」「運命」「剣の舞」他。人気曲を三世代で楽しめます。一般2,000円、65歳以上1,500円、4歳～中学3年生500円(全席指定)。毎回直接、電話、ホームページで同ホール。

**市民ミュージアム**

☎754-4500、FAX754-4533

武蔵小杉駅からバス  
「市民ミュージアム前」下車すぐ  
原則月曜(祝日の場合は翌日)休館

**『描く!』マンガ展**

巨匠から現在活躍中のマンガ家まで、卓越した作画技術を紹介し、その時代背景を見つめ直します。7月23日～9月25日。一般800円、65歳以上と高校・大学生600円。

**広報テレビ・ラジオ番組**

tvk(地デジ3ch)  
土曜9:00～9:15

ラジオ日本(1422kHz)  
土曜17:20～17:35

FMヨコハマ(84.7MHz)  
エアニアビカわさき

かわさきコミュニティFM  
アクセスかわさき930

月～金曜9:30～10:00  
セレクトかわさき

日曜9:00～9:30

総務企画局シティプロモーション推進室☎200-3605、FAX200-3915